



株式会社東商テクノ SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、
SDGsの実現に向けた取り組みを行っていくことを宣言します。

代表取締役 大島 勝

SDGsの達成に向けた取り組み

『人を温める会社として』持続可能な社会の実現に貢献していく

- 当社は所沢市を拠点とし、血液配送事業『人の命をつなぐ事業』、人材派遣事業『人を生かす事業』、駐車場手配事業『人を支える事業』、そして物流配送事業『人に届ける事業』を行っております。
- 血液配送事業では、輸血用血液を毎日欠かすことなく、東京都や埼玉県の献血所から日本赤十字社の血液センターへ配送しています。
- これからも、『人』と『世の中』を応援し、支える会社でありつづけ、お客様や従業員を幸せにする『人を温める会社』を目指します。
- そのため、従業員の職場環境改善、健康、働きがい意識した制度の導入を進めていきます。具体的には、有給休暇取得率の向上、残業時間の削減、適材適所の働き甲斐のある職場、他を順次行っていきます。

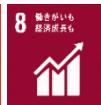


【指標】

従業員の職場環境改善、健康、働きがい意識した制度の導入数 ⇒ 2030年 累計 4件

多様な人材が活躍できる職場を目指す

- 当社は地元人材の積極的な採用を行っていますが、今後はシニア世代や外国人等も積極的に採用し、すべての『ひと』が『やりがい』を持って働ける職場を目指します。
- また、多様な働き方に関する制度も充実させ、今後も女性を積極的に採用していくほか、女性のリーダーや管理職を計画的に育成していきます。



【指標】

女性リーダーや管理職の配置 2024年 なし ⇒ 2030年 主任クラス 2名配置 (+2名)

物流会社の責任として環境経営を進める

- 配送の効率化や配送ルートの見直しを継続し、引続きCO2排出量の削減につとめていきます。
- 事務所のLED照明化、空調温度の設定、業務効率の向上等により、売上百万円あたりの使用電力量を削減していきます。
- 業務の効率化や電子化を進め、更に一段とペーパーレス化を進めていきます。



【指標】

売上百万円当たりの電気使用量の削減 2024年 438kWh ⇒ 2030年 398kWh (▲10%)
コピー用紙の購入量削減 2024年 360,000枚/年 ⇒ 288,000枚/年 (▲20%)

地域や子どもたちへの社会貢献を続けていく

- 地域スポーツの振興（プロゴルフ大会やプロ野球球団への協賛）や、子どもたちへの様々な支援（子ども食堂や少年野球への協賛）を通じ、社会貢献活動を行っていきます。
- また、地域貢献を更に進めるため、地域のイベントや祭り等への協賛数を増やしていき、地域の方々との交流も深めていきます。



【指標】

地域の子どもたちやスポーツチーム等への協賛の数 ⇒ 2030年 累計4件

